

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	AIAI PLUS 村上駅前		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所と併用している児童も多い為、通所の様子を共有する事が出来ています。	訪問支援の際に担任の先生と支援の共有を行っています。	園でのお困りごとについて通所の様子を伝えながらできるアドバイスを行っています。
2	保護者様と通所と併用児童においては、園との橋渡し役として保護者様の意見をお伝えする事ができます。	保育所等訪問支援によって気づいた事が、園でのお困りごとと同様であった点を保護者様側にPLUSからお伝えする事ができる為、園の先生たちのご負担を減らす事ができます。	観察、記録した内容について書面でもお渡しする事によって、安心感を持っていただけるようにします。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定期的に支援共有ができない場合があります。	訪問支援時だけでなく、計画書に基づいて評価を共有する機会を設けます。	訪問支援時に先生と支援の共有する事、さらに通所の様子などを伝える機会を増やし関係性の構築をしていきます。
2	訪問支援の支援員が固定ではない為、個々の認識のベクトル合わせが十分でない場合があります。	訪問後の共有によって様子をしっかりと共有し園での先生方とのやり取りについても都度確認します。	定期的に訪問時のルールの確認や、担任の先生方との日頃のコミュニケーションが図れているか確認します。
3			